

水平性 | 水平線

Horizon and Horizontality



《Horizontal Stone (水平の石)》2020 キム・ミョンボム

「水平性 | 水平線」展

2022年6月4日(土) - 19日(日)

12:00-19:00 (月曜休館)

会場：愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA・KURA

主催：愛知県立芸術大学

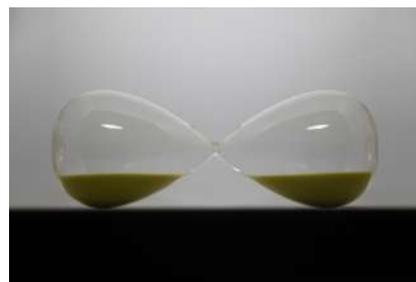
助成：公益財団法人野村財団

企画運営：愛知県立芸術大学彫刻専攻村尾研究室

【村尾里奈氏によるギャラリートーク】

アーティストインレジデンス招聘アーティストの韓国のキム・ミョンボム氏の
アトリエの様子や、本展出品作品の制作プロセス等について紹介します。

6月18日(土) 15:00~15:45 (定員15名、先着順)



《Horizontal Time (水平の時間)》2020 キム・ミョンボム



愛知県立芸術大学
サテライトギャラリー
SA・KURA

NOMURA 野村財団

愛知県立芸術大学サテライトギャラリーSA・KURA

〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下1階 TEL 052-212-9316

愛知県立芸術大学

SA・
KU
RA
AUA GALLERY

リモート・アーティストインレジデンス (AIR)・プロジェクト

愛知県立芸術大学では海外からの招聘アーティストが本学で滞在制作を行うアーティスト・イン・レジデンス事業を実施してきましたが、コロナウィルス感染拡大に伴い中止や延期が続いてきました。そのような中でも国際交流の芽を絶やさないと大切さを考え、海外のアーティストの作品制作を遠隔指示によって学生たちが行う「リモート・アーティストインレジデンス (AIR)・プロジェクト」をこの4月より実施してきました。

本プロジェクトの招聘アーティストは、ソウル市在住で韓国と北朝鮮との国境の非武装地帯 (DMZ) で制作活動を行うキム・ミョンボム (Myeongbeom Kim) 氏です。氏の水平器や砂時計を使った作品5点を彫刻専攻の学生10人のチームで制作し展示を行います。さらに本展は、アメリカ合衆国で学んだ3者による「コロナ禍における国際交流彫刻展」として、ニューヨーク市在住でリトアニア出身のジルヴィナス・ケンピナス氏の作品 (映像による紹介) と村尾里奈氏の作品も合わせて展示します。

「水平性 | 水平線」について

彫刻制作では、「水平を出す」ということをよくします。それは水平器を使って重力と直交する面をアトリエの中に出現させることですが、水平な面はコップを傾けたときの液体の表面にも表れます。身近な道具である水平器ですが、キム・ミョンボム氏の作品の中では緑色の小さな液体から大海が想起され、広い領域との共鳴性が呼び起こされます。

海と空との境界線である水平線と、その余波である水平性は、身体としての人間の在り方に深く関わっています。例えば足元がぐらつきバランスを取り戻そうとするとき、水平線は手すりのような役割を果たすのではないのでしょうか。本展では水平性と水平線、さらにそこに関わる人間との関係性を探ります。

本展企画者：村尾里奈
(愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻 准教授)



《Horizontal Pentagon (水平の五角形)》2020 キム・ミョンボム

キム・ミョンボム 김명범 Myeongbeom Kim

1976年 韓国ソウル市生まれ、ソウル市在住
米国アート・インスティテュートオブ・シカゴ 修了 (2008)
韓国ソウル市立大学環境芸術学科 卒業 (2002)

個展「水平の空間」ギャラリーグリーヴス (韓国バジュ市) (2021)
個展「水平の時間」アートスペース・パール (韓国テグ市) (2020)
「ドクスグンプロジェクト 2021: イマジネーションの庭」国立現代美術館 徳寿宮館 (韓国ソウル市) (2021)
「不可能か？我々の欲望の力について」フェーグレ・カルチャーセンター (スイス プフェッシン) (2021)
「スティルズ オブ ピース アンド エブリデーライフ」(イタリアアトリ) (2021)
個展「間に (ビトウィーン)」ロッテギャラリー、イルサン (韓国コソ市) (2019)
「ミスフェット・フラワーアートショー」ゾルセンター (トルコ イスタンブール) (2018)
個展「曖昧な語法 (アンフィボロジー)」PARIS-B (フランスパリ) (2017)



《Kakashi (案山子)》2016 Žilvinas Kempinas

Žilvinas Kempinas

1969年 リトアニア共和国ブルンゲ市生まれ、ニューヨーク市在住
米国ニューヨーク市立大学ハンターカレッジ 修了 (2002)
リトアニア共和国ヴィリニウス芸術アカデミー 卒業 (1993)

個展「光と重力」第24回イスラミック・アートフェスティバル・グラデーショ
ン、シャルジャ美術館 (アラブ首長国連邦) (2021)、個展「アナログ」ピ
ットフォーム・ギャラリー (ニューヨーク)、個展「スロー・モーション」テ
ィングリー美術館 (スイス バーゼル) (2013)、「反重力 浮遊 | 時空旅行 | パラ
レルワールド」豊田市美術館 (2013)、大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナー
レ (2012)



《夜明けの海》2019 村尾里奈

村尾里奈 Rina Murao

1975年 名古屋生まれ、愛知県長久手市在住
東京藝術大学大学院美術研究科 修了 (博士 2006, 修士 2002)
米国ニューヨーク州アルフレッド大学 卒業 (1998)

個展「ザ・バルコニー」exchamber museum (東京) (2021)、個展「池・
湖・海 - 水平線に向かって」ソウル市立大学ギャラリー赤レンガ (韓
国ソウル市) (2019)、個展「海苔網は波に乗り (We Weave Seaweed
on the Sea Wave)」CICA Museum (韓国金浦市) (2019)、「彫刻のア
レンジ - 物理的限界を超えて」愛知県立芸術大学サテライトギャ
ラリー (2017)



愛知県立芸術大学サテライトギャラリー SA·KURA
名古屋市東区東桜 1-9-19 成田栄ビル地下1階
TEL 052-212-9316